

平成26年度 筑前町学力向上推進プランの指標・評価基準（夜須中）

筑前町学力向上推進協議会

| 学力調査等における達成目標   |  |                            |                     |                       |                       |    |
|---|--|----------------------------|---------------------|-----------------------|-----------------------|----|
| 項目  | 指標   | 教科                         | 評価基準                |                       |                       | 評価 |
|   |  |                            | 1                   | 2                     | 3                     |    |
| 学力実態  | 平成26年度<br>全国学力・学習状況調査の調査結果 平成26年4月実施<br>※対象：小学校(第6学年)<br>中学校(第3学年) | 国語A                        | 平均正答率が、県・全国をともに下回る。 | 平均正答率が、県以上または全国以上になる。 | 平均正答率が、県・全国をともに上回る。   |    |
|   |  | 国語B                        |                     |                       |                       |    |
|   |  | 算数・数学A                     |                     |                       |                       |    |
|   |  | 算数・数学B                     |                     |                       |                       |    |
| 平成26年度<br>福岡県学力実態調査の結果<br>平成26年6月実施<br>※対象：小学校(第6学年)<br>中学校(第3学年) | 平均正答率が、県以上になる。   | 社会                         | 平均正答率が、県を下回る。       | 平均正答率が、県以上になる。        | 平均正答率が、県を1ポイント以上上回る。  |    |
|   |  | 理科                         |                     |                       |                       |    |
|   |  | 英語                         |                     |                       |                       |    |
| 学力検査の結果<br>(小学校)<br>平成26年12月実施<br>※対象：第6学年児童                      | 平均正答率が、全国以上になる。  | 国語<br>社会<br>算数<br>理科       | 平均正答率が、全国を下回る。      | 平均正答率が、全国以上になる。       | 平均正答率が、全国を1ポイント以上上回る。 |    |
| 学力テストの結果<br>(中学校)<br>平成27年1月実施<br>※対象：第3学年生徒                      | 平均正答率が、県以上になる。   | 国語<br>社会<br>数学<br>理科<br>英語 | 平均正答率が、県を下回る。       | 平均正答率が、県以上になる。        | 平均正答率が、県を1ポイント以上上回る。  |    |
| 合 計   |  |                            |                     |                       |                       |    |

| 学校の組織的な、工夫ある、継続的な取組 |                           |                                |                                 |        |  |  |              |         |            |  |
|---------------------|---------------------------|--------------------------------|---------------------------------|--------|--|--|--------------|---------|------------|--|
| 項目                  | 目標                        | 目標達成のための学校の具体的取組               |                                 |        | 学校の具体的な取組に対する自己評価                        |  |              |         | 評価         |  |
|                     |                           | 平成25年度                         | 評価                              | 平成26年度 | 1  | 2  | 3            | 4       |            |  |
| 授業づくり               | 児童生徒の授業評価<br>(平成26年12月実施) | 授業満足度をアップする。                   | 単元ごとに、問題解決学習を位置付け、達成感を味わわせた。    | 3      | 習熟度別授業や習熟度に応じた課題の提示など個に応じた学習のスタイルの推進を図る。 | 「授業の内容がよく分かる」「授業で黒板に示されたためあてを意識して、目的をもって学習している」等の質問項目(4段階)の全児童生徒の平均値 |              |         |            |  |
|                     | 校内研修の充実                   | 校内研修で授業力を磨く。                   | 定期的に校内研修を設けた。                   | 2      | 定期的な校内研修の実施と授業技術の共有化。                    | 実施できなかった   | 十分には実施できなかった | 十分実施できた | 計画以上に実施できた |  |
|                     | 学力の実態の分析と共通理解             | 学力の実態を分析し、全職員で共通理解する。          | 全国学力や学力分析テストの分析を行い、職員で共通理解を図った。 | 3      | 学力実態調査や学力分析テストの結果の分析と校内研修での共通理解。         | 実施できなかった   | 十分には実施できなかった | 十分実施できた | 計画以上に実施できた |  |
| 学びの基盤づくり            | 学習規律の確立                   | 全学年共通の学習規律と発達段階に応じた学習規律の徹底を図る。 | 生徒指導部と研究推進部で連携を図り、授業規律の約束をつくった。 | 3      | 生徒指導部と研究推進部で連携した「や・す・は・い・い・ね」の推進。        | 実施できなかった   | 十分には実施できなかった | 十分実施できた | 計画以上に実施できた |  |
|                     | 補充学習等の実施                  | 補充学習等を実施し、学力の定着を図る。            | 全学年、木曜日に補習の時間を設けた。              | 3      | 長期休業中の補充学習と定期補充学習の実施。                    | 実施できなかった   | 十分には実施できなかった | 十分実施できた | 計画以上に実施できた |  |
| 連携づくり               | 学習サポーターの活用                | 大学生、PTA、地域住民を活用し、個に応じた指導を行う。   | 夏休みに補習を行い、大学生・地域に指導してもらった。      | 2      | 教科強化週間や勉強合宿などでの学習サポーターの活用。               | 実施できなかった   | 十分には実施できなかった | 十分実施できた | 計画以上に実施できた |  |
|                     | 家庭との連携                    | 家庭学習を充実する。                     | 教科バランスや負担を考え、1週間の宿題をまとめて出した。    | 3      | 毎週の宿題確認テストの実施と、家庭への結果の連絡と協力依頼。           | 実施できなかった   | 十分には実施できなかった | 十分実施できた | 計画以上に実施できた |  |
| 合 計                 |                           |                                |                                 |        |  |  |              |         |            |  |